図書館を卒業研究やレポートに使おう!!

後期の授業も始まり、卒業年次の皆さんは、いよいよ卒業研究に本格的に取り組もうかというところではないでしょうか?図書館では卒業研究やレポート作成に必要な学術情報の入手に便利なサービスや機能があります。積極的に図書館を使いましょう。



オンラインテータベースで 学術文献を調べよう

SciFinder Scholar やWeb of Science、MathSciNet などなど、その研究に、どのような学術文献が出ているのか、オンラインデータベースを使って調べることができます。

調べたい分野でオンラインデータベースを使い分けよう。

文献のタイトルではなく 雑誌名で所蔵を調べよう!

オンラインデータベースでヒットした論文や、論文の参考文献が理大にあるかどうかは、文献のタイトルではなく、その論文が掲載されている雑誌名をOPACで調べます。

参考文献には下記の様な、雑誌名の省略形が多く使われています。 OPACでは雑誌の略称でも調べられるものもありますが、「.」(ピリオド) は外して検索してください。検索結果は正式名称で表示されます。 なお、略称名で検索されないときは、正式名称で調べましょう。

雑誌の略称例 J. Appl. Phys. → Journal of Applied Physics

研究室のパソコンから読める雑誌 (Online Journal) もあるよ。 OPACの雑誌の情報には、その雑誌がどこにあるかだけではなく、オンラインジャーナルが読めるかどうかも分かります。

所蔵雑誌は緑色の冊子体目録でも調べられますよ。



詳しくは カウンターで 訊いてみよう。



ILLや学外への文献複写で 本学にない論文も読もう!

ILLは、Inter Library Loan (図書館間相互貸借)の略で、図書館と図書館の間での資料の貸し借りのことを言いますが、岡山理科大学では、資料を直接貸し借りするよりも、雑誌のコピーを依頼する文献複写制度がよく使われています。OPACにないからと言って、あきらめてはいけません。

本学にない学術文献は、取り寄せや複写依頼を利用して入 手することができます。図書館は世界と繋がっています。

ただし、送料やコピー代金などは有料となります。

イラスト協力 岡山理科大学漫画研究愛好会